平成28年10月25日（火） 発行 根津鋼材野球部

鉄鋼流通三団体合同野球大会 決勝戦

生涯青春創部5年悲願達成

初優勝

全員でナンバーワン！！

東鉄連、浦安団地協組、シヤ工組東京 合同野球大会

根津鋼材、熱戦制し初優勝

東京鉄鋼販売業連合会、浦安鉄鋼団地協同組合、全国厚板シヤリング工業組合東京支部が共催する「第7回鉄鋼流通3団体合同野球大会」の準決勝・決勝戦が23日、浦安鉄鋼団地内の「清水球場」で行われた。

決勝戦は、3団体合同形式になって初めて4強に顔を連ねた根津鋼材が、第1回と第5回の覇者・入船鋼材を5対2で下して初優勝。9月4日から始まった熱戦に幕を閉じた。

当日は秋晴れの絶好の野球日和。準決勝でエムエム建材と古賀オールをそれぞれ破った両チームの決勝は、序盤は1点を争う投手戦で、5回表に根津がヒットの連打などで逆転。続く6回にもホームランで得点を重ね、守ってはピッチャーの好投が光り、強豪・入船の追随を1点に抑えて悲願の初優勝となった。

根津は今年が創業80年（株式登記後50年）の節目でもあり、記念の年に花を添えた。

試合結果や個人賞受賞者は次の通り。（敬称略、カッコ内は所属企業）

【準決勝】

▽根津鋼材5×―1エムエム建材

▽入船鋼材9―6古賀オール（5回時間切れ）

【決勝】

▽根津鋼材5―2入船鋼材

【個人賞】

▽最高殊勲選手賞＝大野亮介投手（根津鋼材）▽優秀選手賞＝中野拓巳選手（入船鋼材）▽敢闘選手賞＝大山信行選手（エムエム建材）▽同＝竹本伊織投手（古賀オール）

優勝した根津鋼材チーム

好ゲームに沸いた決勝戦